

産業成長戦略の平成 28 年度の進捗状況等

分野：林業分野

戦略の柱：担い手の育成・確保

取組方針：林業学校の充実・強化、きめ細かな担い手確保の強化、事業体の経営基盤の強化、小規模林業の推進

【概要・目的】

平成 27 年 4 月に開校した県立林業学校の充実・強化を図るため、林業現場で即戦力となる人材を育成する基礎課程と、既に林業活動を実践している方などを対象とした短期課程に加え、平成 30 年 4 月には森林施業の集約化の提案や木材の活用などに積極的に取り組み次世代の林業・木材産業界を牽引していくような高度で専門的な人材を育成する専攻課程を新たに開講する。また、林業労働力確保支援センターとの連携により雇用情報の収集や提供を行うとともに就職相談会や林業体験教室などの開催により、就業希望者と林業事業体とのマッチングを図り就業までを支援する。併せて、移住施策との連携や小規模林業の活動を応援することにより担い手の育成・確保を図る。

平成 28 年度の当初計画 (P)

1. 林業学校の充実・強化

(1) 林業学校における人材育成

- ・H28 基礎課程入校式、研修実施（通年）、H28 短期課程研修実施（通年）
- ・H29 基礎課程入校生の確保（4 月～2 月）
- ・H30 本格開校に向けた施設整備、専攻課程の開講準備（通年）

(2) 森林組合等の林業事業体への雇用促進

- ・インターシップの実施（8 月～1 月）
- ・労働力確保支援センターと連携した林業事業体とのマッチング（11 月～1 月）

2. きめ細かな担い手確保の強化

(1) 林業労働力確保支援センターと連携した就業者の確保

- ・県内林業事業体の雇用情報等収集（5 月、6 月）
- ・県内高校を訪問し雇用情報等の提供（7 月）
- ・林業体験教室等の開催 高校生対象（8 月）、一般対象（2 月）
- ・求人事業体と就業希望者のマッチング（11 月、2 月）
- ・林業技術者養成研修の実施（4 月～1 月）

(2) 移住施策との連携による担い手の確保

- ・UI ターン就職相談会等への出展（5 月～1 月）

(3) 特用林産業新規就業者の支援

- ・特用林産業新規就業者養成研修の実施（4 月～3 月）

3. 事業体の経営基盤の強化

(1) 林業事業体のマネジメント能力向上

- ・森林組合の経営安定化に向けた個別指導の実施（6 月～3 月）
- ・森林施業プランナー育成研修の実施（7 月～12 月）

(2) 林業事業体における就労環境の改善

- ・林業労働環境改善事業等による改善への支援、雇用改善計画の認定（通年）

4. 小規模林業の推進

(1) 小規模林業の活動を支援

- ・スキルアップのための技能研修(林業学校の短期課程)の実施（4 月～2 月）
- ・市町村との連携による OJT 研修や事業地確保の支援 [新規]
- ・小規模林業の取組を紹介する広報誌の作成（9 月）[新規]
- ・林業体験ツアーの開催（10 月、2 月）[新規]
- ・小規模林業推進協議会の開催（6 月、10 月、2 月）
- ・小規模林業推進協議会会員アンケートの実施（7 月）

計画を進めるに当たってのポイント

1. 林業学校の充実・強化

- ・H30 本格開校に向けた魅力ある学校づくり（カリキュラム、校舎等の完成）
- ・H28 林業学校基礎課程入校生全員の研修修了と就業、H29 入校生の確保

2. きめ細かな担い手確保の強化

- ・林業労働力確保支援センターの就業相談窓口機能の強化

3. 事業体の経営基盤の強化

- ・個々の事業体に応じた個別指導体制の強化

4. 小規模林業の推進

- ・実践技術習得の機会や事業地の確保に対する支援

平成 28 年度の取り組み状況 (D)

1. 林業学校の充実・強化

(1) 林業学校における人材育成

- ・H28 基礎課程入校式（4/17、入校生 20 人）(H27:18 人)
- ・H28 基礎課程研修の実施（修了者数 19 人（見込））(H27:14 人)
- ・H28 短期課程研修の実施（受講者数 1,423 人（見込））(H27:1,179 人)
- ・H29 基礎課程推薦選考試験（10/16、合格者 10 人（H27:合格者 2 人））
- ・H29 基礎課程一般選考試験（前期 12/3、合格者 8 人（H27:合格者 2 人））、（後期 2/25（予定）、募集定員 2 人（H27:合格者 16 人））
- ・専攻課程カリキュラムの完成及び講師等との調整（8/5～H29.2 末）
- ・校舎建築工事の実施（12/15～H29.9/30）

(2) 森林組合等の林業事業体への雇用促進

- ・インターシップ 参加研修生 19 人（①8/17～28、②10/19～28、③11/7～18、④1/16～27（予定））
- ・林業就業相談会の実施（11/22、研修生 19 人、一般 7 名、求人事業体 32 社）(H27:研修生 11 人、一般 2 人、求人事業体 24 社)

2. きめ細かな担い手確保の強化

(1) 林業労働力確保支援センターと連携した就業者の確保

- ・雇用改善計画認定事業体を訪問し雇用情報等収集（5 月～7 月：95 社）
- ・県内高校 16 校を訪問し雇用情報の提供等を実施（6/27～7/13）(H27:15 校)
- ・高校生対象の林業職場体験教室の開催（8/6：2 校 6 人参加）(H27:4 校 8 人)
- ・高校生対象の林業機械講習の開催（8 月：5 回 延べ 51 人参加）(H27:5 回 延べ 45 人)
- ・林業技術者養成研修の実施（受講者数 364 人（見込））(H27:204 人)
- ・求人事業体と就業希望者のマッチング、林業就業相談会の開催（11/22、1/21(予定)）

(2) 移住施策との連携による担い手の確保

- ・UI ターン就職相談会等への出展 15 回（見込）（東京 5/21、6/12、9/10、9/17、10/22、10/30、12/11、2/4(予定)、名古屋 10/1、2/11(予定)、大阪 6/11、9/10、12/10、1/28(予定)、高知市 8/13）(12 月末：12 回 延べ 91 人と面談)（H27.12 月末：8 回 延べ 57 人面談）
- ・移住促進課主催「体験ツアー（農林業編）」開催（6/25：参加者 2 名）

(3) 特用林産業新規就業者の支援

- ・特用林産業新規就業者養成研修の実施（室戸市 9 人、うち 3 人が 6 月末研修修了し就業、東洋町 4 人、うち 1 人が 3 月末研修終了(予定)、大月町 1 人、香北町 2 人、3 月末計：研修中 12 人、研修修了 4 人（見込））

3. 事業体の経営基盤の強化

(1) 林業事業体のマネジメント能力向上

- ・森林施業プランナー育成研修の実施、一次研修 13 人研修終了（7/19、8/23、9/14、10/14、11/16、12/16）、二次研修 16 人研修終了（9/21、10/21、11/18）
- ・森林組合の経営安定化に向けた個別指導の実施（11 組合 延べ 66 回（見込））

(2) 林業事業体における就労環境の改善

- ・雇用改善計画の認定 新規 1 事業体、更新 26 事業体（見込）

4. 小規模林業の推進

(1) 小規模林業の活動を支援

- ・スキルアップのための技能研修(林業学校の短期課程)の実施(受講者数 881 人(見込)) (H27:641 人)
- ・小規模林業アドバイザー派遣等事業費補助金交付決定（5 月）
- ・小規模林業総合支援事業費補助金交付決定(佐川町、宿毛市、本山町、いの町、土佐町(予定))
- ・小規模林業推進協議会の開催（7/2：参加者 90 人、10/29：参加者 61 人、3/11(予定)）
- ・小規模林業推進協議会会員アンケートの実施（7/2～8/4:回答 124 人/300 人）
- ・林業体験ツアーの開催 4 回（見込）(幡多 9/30～10/3:5 人、2/3～2/6:5 人(予定)、嶺北 10/14～10/16:5 人、2/11～2/12:5 人(予定))

課題と平成 29 年度の取り組み (C、A)

課題

1. 林業学校の充実・強化

(1) 【拡充】林業学校における人材育成

- ・H30 基礎課程入校生（定員 20 人）、H30 専攻課程入校生（定員 30 人）の確保
- ・H30 本格開校に向けた施設等整備

(2) 森林組合等の林業事業体への雇用促進

- ・H29 基礎課程研修生の県内事業体への確実な就業
- ・H27、H28 修了生の就業後のフォローアップ

2. 【拡充】きめ細かな担い手確保の強化

(1) 林業労働力確保支援センターと連携した就業者の確保

- ・林業労働力確保支援センターの窓口機能の強化
- ・林業労働力確保支援センターと連携した受け入れ体制の充実
- ・移住促進の取組との連携

3. 事業体の経営基盤の強化

(1) 林業事業体のマネジメント能力向上

- ・個々の森林組合の経営状況に応じた適切な指導の強化

4. 小規模林業の推進

(1) 小規模林業の活動を支援

- ・小規模林業推進協議会会員の活動実態の把握
- ・活動実態に対応した効果的な支援体制の確立
- ・移住促進の取組との連携

平成 29 年度の取り組み (予定)

1. 林業学校の充実・強化

(1) 林業学校における人材育成

- ・H29 基礎課程入校式、研修実施（通年）、H29 短期課程研修実施
- ・H30 基礎課程及び専攻課程入校生の確保（4 月～2 月）
- ・H30 本格開校に向けた施設等整備（通年）

(2) 森林組合等の林業事業体への雇用促進

- ・インターシップの実施 5 回（8 月～1 月）
- ・労働力確保支援センターと連携した林業事業体とのマッチング（11 月～1 月）
- ・H27、H28 修了生の就業先訪問、フォローアップによる定着とカリキュラムへの反映

2. きめ細かな担い手確保の強化

(1) 林業労働力確保支援センターと連携した就業者の確保【拡充】

- ・林業労働力確保支援センターにアドバイザーを 1 名増員（通年）
- ・林業労働力確保支援センターのホームページのリニューアル（8 月）、PR ビデオの作製（8 月）
- ・高知県の林業を学ぶセミナー「フォレストスクール」（都市部、県内）の開催（8 月、9 月）
- ・ニーズに応じた視察対応、就業後の相談対応（通年）

3. 事業体の経営基盤の強化

(1) 林業事業体のマネジメント能力向上

- ・組合毎に支援チームを組んで個別指導を実施(通年)

4. 小規模林業の推進

(1) 小規模林業の活動を支援

- ・会員の活動内容についてアンケート調査の実施（7 月）
- ・市町村と連携し、現場での実践研修の支援や事業地集約化の支援(通年)
- ・支援事業を活用した活動事例の紹介(7 月～3 月)
- ・林業体験ツアー等県外からの UI ターン者の呼び込み（通年）

【平成 31 年度末の目標 (H28 到達目標)】

1. 林業学校修了生の県内就職者数	: H31 : (年平均) 21 人	<H28 : 14 人 (H26 比+14 人)>
2. 新規就業者数	: H31 : (年平均) 68 人	<H28 : 87 人 (H26 比+32 人)>
3. 林業分野への UI ターン新規就業者数	: H31 : (年平均) 6 人以上	<H28 : 6 人 (H26 比±0)>
4. 特用林産業における新規就業者数	: H31 : (4 年間合計) 20 人	<H28 : 4 人 (H24～H27 平均比+2 人)>
5. 森林施業プランナーがいる雇用改善計画認定事業体数	: H31 : 60 事業体	<H28 : 50 事業体 (H26 比+3 事業体)>
6. 雇用改善計画認定事業体数	: H31 : 100 事業体	<H28 : 98 事業体 (H26 比+2 事業体)>
7. 小規模林業推進協議会の会員数	: H31 : 350 人	<H28 : 315 人 (H26 比+112 人)>

【直近の成果】

1. 林業学校修了生の県内就職者数	: 14 人 (12 月末時点)
2. 新規就業者数	: 70 人 (うち 14 人は H27 林業学校修了生)
3. 林業分野への UI ターン新規就業者数	: 8 人 (12 月末時点)
4. 特用林産業における新規就業者数	: 3 人 (12 月末時点)
5. 森林施業プランナーがいる雇用改善計画認定事業体数	: 49 事業体 (12 月末時点)
6. 雇用改善計画認定事業体数	: 91 事業体 (12 月末時点)
7. 小規模林業推進協議会の会員数	: 365 人 (12 月末時点)